

報告事項 1

2025 年度 事業報告

(事業計画は、定款第 4 条の 8 の事業に沿って計画)

I 訪問看護事業に関する情報交換、連携、調整等によるネットワーク強化事業

1. 定時総会開催
日時：2025 年 7 月 12 日（土）
場所：公益社団法人兵庫県看護協会会館 研修室 3 にて
参加事業所数：378（出席正会員 43、委任状 335）/会員数：495
総会後の特別講演
講師：さくらいりょうこ氏（オカリナ奏者）
「幸せを向いて生きる」～支えるあなたが、笑顔でいられるように～
場所：公益社団法人兵庫県看護協会会館 研修室 3 にて
参加者：27 名
2. 理事会開催（理事会報告参照）
5 月、7 月、12 月
3. 訪問看護部会開催（訪問看護部会報告参照）
4 月、6 月、9 月、10 月、11 月、12 月、1 月、2 月、3 月の第 2 金曜日
4. 兵庫県看護協会主催「訪問看護総合支援センター・連絡協議会合同会議」への参加
5 月、9 月、11 月、1 月、3 月の第 4 水曜日
5. ブロック活動の推進（ブロック活動報告参照）
地域ネットワークの強化を図った。
6. 委員会活動の推進（委員会活動報告参照）
7. 多職種連携会議、地域ケア会議等への参加（ブロック活動報告参照）
地域における連携会議に積極的に参加し、地域で訪問看護の役割を果たした。
8. 組織力強化と入会への働きかけ
 - 1) ブロックにおける未入会事業所への働きかけを継続した。
2025 年度の会員数は、533 件
（団体 11：前年度と同じ、訪問看護ステーション 522：前年度/547、個人 0）
賛助会員 11：前年度と同じ
 - 2) ホームページで情報発信した。
 - 3) 兵庫県における在宅医療の課題とその解決に訪問看護が果たす役割に関して県担当者及び兵庫県看護協会訪問看護総合支援センターと連携した。
9. 他団体ホームページのリンク活用による情報連携
10. BCP 更新及び推進の支援
各ブロックでの BCP 作成状況の確認及び共有

II 訪問看護の質向上に関する研修会、講演会等の開催

1. 訪問看護部会各委員会での人材育成に関する課題の検討と研修会開催
（訪問看護部会報告・委員会活動報告参照）
2. 各ブロックでの研修会開催（ブロック活動報告参照）
3. 兵庫県キャリアアップ研修事業申請による各種研修会開催
 - 1) 訪問看護質向上委員会
テーマ「痰吸引研修終了後の継続的な連携のためにできること」
講師：神戸女子大学看護学部 小枝美由紀氏
兵庫県介護福祉士会副会長 杉本和子氏
参加者：15 名
 - 2) 管理者育成委員会
テーマ「決裁書を読み取ろう」
講師：公認会計士・税理士 高井陽介氏
参加者：43 名

4. 兵庫県看護協会訪問看護総合支援センター主催の研修への参加を推奨した。

5. 全国の会議・研修会等への参加

- 1) 都道府県訪問看護ステーション連絡協議会交流会・ブロック会議
2025年7月16日（水）ハイアットリージェンシー東京 2名参加
- 2) 都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議
2025年11月13日（木）Web 1名参加
- 3) 日本訪問看護財団「訪問看護サミット2025」
2025年11月8日（土）Web 5名参加

6. Web コンテンツ活用推進

ナーシング・スキルの活用を推進した。

III 訪問看護事業における管理者育成及び運営改善に対する課題検討、政策提言等に関すること

1. 管理者育成委員会活動（委員会活動報告参照）
2. 管理者研修参加の推奨を図った。
3. 訪問看護ステーション運営における課題の明確化と政策提言を行った。

IV 地域包括ケア推進における関連団体との連携・協働推進事業

1. 理事会における他団体との連携・協働推進を図った。
2. ブロック活動推進（ブロック活動報告参照）により地域ネットワークの強化を図った。
3. 地域での多職種連携会議、地域ケア会議等に参加し、地域包括ケアの参加推進を図った。
4. ホームページのリンクを活用し情報の連携を図った。

V 訪問看護事業の普及啓発に関する事業

1. 地域住民、他職種への広報
 - 1) ホームページの訪問看護ステーションマップを更新した。
 - 2) 地域の多職種連携会議、地域ケア会議等への積極的に参加した（ブロック活動報告参照）。

VI 訪問看護事業に関する行政等からの通知及び情報の周知

メール（160件）により、行政・他団体や兵庫県看護協会等からの情報を周知した。

VII 訪問看護事業の経営及び訪問看護の質の確保・向上等に関する調査研究

今年度は実施しなかった。

VIII その他、本会の目的達成に必要な事項

1. 訪問看護師の人材確保
 - 1) 兵庫県看護協会訪問看護総合支援センター、兵庫県ナースセンターとの連携を図った。
 - 2) 訪問看護推進会議、訪問看護師・訪問介護員等に対する暴力等対策検討会議に参加した。
2. ICT 活用の推進・強化を図った。
3. 会議への委員の推薦・派遣

行政・他団体への推薦	氏名
兵庫県医療的ケア児運営協議会	荒尾和美
兵庫県医療的ケア児支援連絡協議会	加藤美奈子
兵庫県神経難病医療ネットワーク支援協議会	岩崎美智子
キュア神戸	岩崎美智子
訪問看護推進会議	山崎和代 岩崎美智子 荒尾和美
訪問看護師・訪問介護員等に対する暴力等対策検討会議	山崎和代
兵庫県小児在宅医療推進会議	荒尾和美